

循環型藻場造成「積丹方式」による ウニ増殖サイクルとブルーカーボン創出プロジェクト



北海道積丹町におけるブルーカーボン創出プロジェクト協議会 *東しゃこたん漁業協同組合 *積丹町 *㈱積丹スピリット

プロジェクトの概要

- ・積丹町は「**積丹ブルー**」と呼ばれる美しい海と高品質で名高い「**積丹ウニ**」を求めて全国から観光客が訪れる漁業と観光の町です。
- ・磯焼けの拡大と共にウニの生産量は減少傾向を示し、平成21年度から漁業者団体が藻場造成活動を継続し成果を挙げました。本プロジェクトは地球温暖化の緩和策、またSDGsともなる「**積丹方式**」での**ブルーカーボンの更なる拡大と継続**を目的とします。



プロジェクトの特徴・PRポイント

- ・継続的なウニ密度管理や母藻投入に加え廃棄処分していたウニ殻を天然ゴムで固めた「**ウニ殻肥料**」を使い藻場造成に成功、「**ウニと藻場の循環型再生産**」「**積丹方式**」を確立し持続可能なウニ漁業を実践しました。

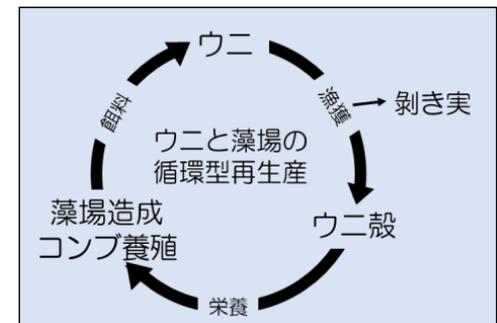
受賞歴等

- ★「第26回全国青年・女性漁業者交流大会」**農林水産大臣賞**受賞
- ★水産庁監修「**磯焼け対策ガイドライン**」第3版に掲載
- ★北海道開発局「わが村は美しく北海道運動」第11回コンクール“**大賞**”受賞
- ★農林水産省「第11回ディスカバー農山漁村のお宝アワード」“**優秀賞**”受賞

認証量
5.5t-CO₂

- ・造成藻場の経済価値を算出すると次のようになり、さらに、生物多様性の効果も増大します。

造成藻場のウニ増産効果 増産量 約390kg(むき身) 増産金額 約 3,060万円



環境教育活動

今を担う世代と未来を築く児童を対象にした漁業生産活動と環境保全を解説するセミナーを開催しています。



藻場造成の経済価値



環境教育活動(海森学校)

- ★漁業・漁村の生産活動の実態
- ★自然の輝きと機能の理解
- ★環境保全活動への参加